

様式1 再生資源利用実施書 ー建設 再生資源利用実施書の注意事項「建設リサイクル法第18条再生資源化報告」対応版ー

1. 工事概要 (赤着色セルは必須入力箇所です。) 発注担当者チェック欄 法人番号 〇〇〇〇 https://www.houjin-bangou.nta.go.jp/ 発注機関を選択 政令指定都市 静岡県 建設局 221003 株式会社〇〇建設 建設業許可の場合 22.静岡県知事 〇〇〇 号 86000その他の加盟団体又は団体に属さない 記入年月日 R 8 年 11 月 30 日 担当者 政策 一郎 解体工事登録の場合 〇 号 工事責任者 技術 太郎 TEL 054-221-0000 会社所在地 静岡市葵区〇〇 TEL Email 0 調査票記入者 技術 太郎

工事名 令和8年度 〇〇道路工事 工事種別コード*3 B-1 請負金額 千円未満四捨五入 1,000 万円(税込) 1万円未満四捨五入 100 万円(税込) 建築面積 0 ㎡ 階数 地上 0 階 延床面積 0 ㎡ 地下 0 階 工事施工場所 静岡県 静岡市 葵区 追手町 住所コード 22101 工期 令和 8 年 5 月 20 日から 令和 8 年 12 月 1 日まで 再資源化等が完了した年月日 令和 8 年 11 月 10 日 工事概要等 〇〇工 1式 施工条件の内容(再生資源の利用に関する特記事項等) 〇 建築・解体工事のみ右欄に記入して下さい

※解体工事については、建築面積をご記入いただくなくても結構です。

2. 建設資材利用実施 建設資材 (新材を含む全体の利用状況) 左記のうち、再生資材の利用状況 (再生資材を利用した場合に記入して下さい)

Table with columns: 分類, 小分類, 規格, 主な利用用途, 利用量(A), 再生資材の名称, 再生資材利用量(B), 再生資材の供給元施設、工事等の名称, 供給元種類, 施工条件内容, 再生資材の供給元場所住所, 再生資源利用率. Includes rows for 特定建設資材 (コンクリート, 木材, アスファルト・コンクリート) and その他の建設資材 (土砂, 砕石, 塩化ビニル管・継手, 石膏ボード).

コード*3 コンクリートについて 1.生コン(バジン骨材) 2.再生生コン(Co再生骨材H) 3.再生生コン(Co再生骨材M) 4.再生生コン(Co再生骨材L) 5.再生生コン(その他再生材) 6.無筋コンクリート二次製品(バジン骨材) 7.無筋コンクリート二次製品(リユース品) 8.再生無筋コンクリート二次製品(Co再生骨材) 9.再生無筋コンクリート二次製品(その他再生材) 10.その他

コード*6 アスファルト・コンクリートについて 1.表層 2.基層 3.上層路盤 4.歩道 5.その他(駐車場舗装、敷地内舗装等) 1.道路路床 2.路床 3.河川築堤 4.構築物等の裏込材、埋戻し用 5.宅地造成用 6.水面埋立用 7.ほ場整備(農地整備) 8.その他

コード*7 コンクリートについて 1.再生生コン(Co再生骨材H) 2.再生生コン(Co再生骨材M) 3.再生生コン(Co再生骨材L) 4.再生生コン(その他再生材) 5.無筋コンクリート二次製品(リユース品) 6.再生無筋コンクリート二次製品(Co再生骨材) 7.再生無筋コンクリート二次製品(その他再生材) 8.その他

コード*8 再生資材の供給元について 1.現場内利用 2.他の工事現場(内陸) 3.他の工事現場(海面) 4.再資源化施設 5.土砂ストックヤード 6.その他

- ①、②は次ページ参照
③配合はW/Cまで記載。
④溶融スラグを混合したコンクリート二次製品は、「溶融スラグ入り」と記載。
⑤溶融スラグを混合したアスファルト混合物は、「溶融スラグ入り」と記載。
⑥溶融スラグを埋戻し材として使用した場合は、「溶融スラグ」を記載。
※溶融スラグを利用した資材は、再生資材となる。

再生資源利用実施書記入時の注意事項

・再生資源利用実施書の①「建設資材 小分類コード*5」が再生資材であった場合、②再生資源の名称及び再生資源利用量が記載されているか確認してください。

再生資材の是非(再生資材であるか、ないか):再生資材・・・○、新材・・・×、どちらの場合もあり・・・△

分類	①のコード	名称	再生資材の是非	備考
コンクリート ※1	1	生コン(バージン骨材)	×	
	2	再生生コン(Co再生骨材H)	○	骨材に付着したモルタルの除去状態により、H、M、Lの3種類に分類されます。
	3	再生生コン(Co再生骨材M)	○	
	4	再生生コン(Co再生骨材L)	○	
	5	再生生コン(その他のCo再生骨材)	○	
	6	無筋コンクリート二次製品(バージン骨材)	×	高炉セメント(BB)を使用している場合は再生資材。
	7	無筋コンクリート二次製品(リユース品)	○	
	8	再生無筋コンクリート二次製品(Co再生骨材)	○	
	9	再生無筋コンクリート二次製品(その他再生骨材)	○	
	10	その他	△	
コンクリート及び鉄 ※2	1	有筋コンクリート二次製品(バージン骨材)	△	骨材が再生資源の場合は再生資材。
	2	有筋コンクリート二次製品(リユース品)	○	
	3	再生有筋コンクリート二次製品(Co再生骨材)	○	
	4	再生有筋コンクリート二次製品(その他再生材)	○	
	5	その他		
木材	1	木材(ボード類を除く)	△	
	2	木質ボード	△	
アスファルト混合物	1	粗粒度アスコン	△	骨材が再生資材の場合は再生資材。(配合設計及び施工箇所により再生資材を使用しない場合あり。)
	2	密粒度アスコン	△	
	3	細粒度アスコン	△	
	4	開粒度アスコン	△	
	5	改質アスコン	△	
	6	アスファルトモルタル	△	
	7	加熱アスファルト安定処理路盤材	△	
土砂	1	第一種建設発生土	○	
	2	第二種建設発生土	○	
	3	第三種建設発生土	○	
	4	第四種建設発生土	○	
	5	浚渫土以外の泥土	○	
	6	浚渫土	○	
	7	土質改良土	○	
	8	建設汚泥処理土	○	
	9	再生コンクリート砂	○	
	10	山砂、山土などの新材(採取土、購入土)	×	
碎石	1	クラッシャーラン	△	
	2	粒度調整碎石	原則 ×	静岡市の許可プラントなし。
	3	鉋さい ※2	○	
	4	単粒度碎石	×	
	5	ぐり石、割ぐり石、自然石	×	
	6	その他	△	
塩化ビニル管・継手	1	硬質塩化ビニル管	△	
石膏ボード	1	石膏ボード	△	
	2	シーリング石膏ボード	△	
	3	強化石膏ボード	△	
	4	化粧石膏ボード	△	
	5	石膏ラスボード	△	
	6	その他		

※1 混和材にフライアッシュ及び高炉スラグ等を使用している場合は、再生資材となる。

※2 静岡市製造の溶融スラグを混合している場合は、再生資材となる。

※3 鉋さいとは、金属精錬時の溶融物質のことですが、再生資材となる。

再生資源利用促進実施書の注意事項

て、解体と新築工事を一体的に施工する場合は、解体分と
初案力の数量を区分し、それぞれ別に様式を作成して下さい。

裏面

1. 工事概要

表面(様式1)に必ずご記入下さい

2. 建設副産物搬出実施

Table with columns for waste type, quantity, on-site use, and off-site disposal details. Includes rows for concrete, asphalt, wood, and soil.

Code definitions table for codes *10 through *13, detailing disposal methods and conditions.

①、②は次ページ参照
③施工条件の内容は、当初設計書で指定した場合「1. 指定利用等A」となります。

2)「令和8年度(上期)静岡県建設発生土処理施設一覧表」の施設種類の番号から、「再生資源利用促進実施書」のコードを確認し、表1を参考に有効利用の対象となる施設かどうか確認してください。

有効利用に該当する施設等:有効利用・・・○、有効利用でない・・・×

	再生資源利用促進実施書			静岡県建設発生土処理施設一覧表		
	コード	名称	有効利用	番号	施設種類	有効利用
第一種建設発生土 第二種建設発生土 第三種建設発生土 第四種建設発生土 浚渫土	1	売却	○			
	2	他の工事現場(内陸)	○			
	3	他の工事現場(海面)ただし、廃棄物最終処分場を除く	○			
	4	土質改良プラント(国登録ストックヤード)	○	1	土質改良プラント(国登録ストックヤード)	○
	5	土質改良プラント(国登録ストックヤード以外)	○	2	土質改良プラント(国登録ストックヤード以外)	○
	6	ストックヤード(工事予定地含む)再利用の目的がある(国登録ストックヤード)	○	3	ストックヤード(工事予定地含む)再利用の目的がある(国登録ストックヤード)	○
	7	ストックヤード(工事予定地含む)再利用の目的がある(国登録ストックヤード以外)	○	4	ストックヤード(工事予定地含む)再利用の目的がある(国登録ストックヤード以外)	○
	8	ストックヤード(工事予定地含む)再利用の目的がない(国登録ストックヤード)	×	5	ストックヤード(工事予定地含む)再利用の目的がない(国登録ストックヤード)	×
	9	ストックヤード(工事予定地含む)再利用の目的がない(国登録ストックヤード以外)	×	6	ストックヤード(工事予定地含む)再利用の目的がない(国登録ストックヤード以外)	×
	10	採石場・砂利採取跡地等復旧事業	○	7	採石場・砂利採取跡地等復旧事業	○
	11	廃棄物最終処分場(覆土としての受入)	○	8	廃棄物最終処分場(覆土としての受入)	○
	12	廃棄物最終処分場(覆土以外の受入)	×	9	廃棄物最終処分場(覆土以外の受入)	×
	13	土捨場・残土処分場	×			
				10	建設発生土受入地(公共事業の土捨場)	×
				11	建設発生土受入地(農地受入)	○
				12	建設発生土受入地(民間土捨場・残土処分場)	×

※「令和8年度(上期)静岡県建設発生土処理施設一覧表」の「静岡県三保貝島地区公共建設発生土受入地」は有効利用に建設発生土処理施設となるため、「他の工事現場(内陸)」を選択してください。

年度	施設番号	事業者名	施設所在地(地名まで)	電話番号	受入種別	全年度計画	令和8年度計画	建設発生土処分費(円/m ³ :地山の状態)										静岡県公表単価		受入条件	最大貯留量	最大貯留高さ	1日あたり最大受入容量		
								普通	重汚染	重汚染	重汚染	重汚染	重汚染	重汚染	重汚染	重汚染	重汚染	重汚染	重汚染					重汚染	重汚染
実施	10	静岡県三保貝島地区公共建設発生土受入地	静岡県清水区三保町3丁目1地	054-221-1447	1:30~16:30	264,000	37,600	9,900	9,000	10,700	12,700	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300m ² 程度	10m以下	300m ³	60台

よくあるエラー

よくあるエラーも併せて確認をお願いします。

確認箇所	内容
工事概要 代表者氏名(カナ)	カナに使用できない文字が使用されています。
工事概要 請負会社名(カナ)	//
様式1 コンクリート 再生資源利用率(%)	再生資材利用量に入力もれがないか確認してください。正しければそのままで結構です。
様式1 コンクリート及び鉄から成る建設 資材 再生資源利用率(%)	//
様式1 アスファルト・コンクリート 再生資源利用率(%)	//
様式1 砕石 再生資源利用率(%)	//
様式1 土砂 再生資源利用率(%)	//
工事概要 会社所在地(都道府県)	必須項目が未選択です。
工事概要 会社所在地(市区町村)	//
様式1 土砂 1段目 再生資材の供給元住所(地先)	必須項目が未入力です。
様式1 コンクリート 1段目 再生資材の供給元住所(地先)	//
様式1 砕石 1段目 再生資材の供給元住所(地先)	//
様式2 第一種建設発生土 1段目 搬出先種類	土捨場・残土処分場は再生資源利用促進率には計上されません。他が選択できないか再度確認をお願いします。
様式2 第三種建設発生土 1段目 搬出先種類	//
様式2 第二種建設発生土 1段目 搬出先種類	ストックヤード(工事予定地含む)(再利用の目的がない)(国登録ストックヤード)は再生資源利用促進率には計上されません。他が選択できないか再度確認をお願いします。
様式2 第二種建設発生土 1段目 搬出先種類	ストックヤード(工事予定地含む)(再利用の目的がない)(国登録ストックヤード以外)は再生資源利用促進率には計上されません。他が選択できないか再度確認をお願いします。
様式2 混合状態の廃棄物(建設混合廃棄物) 1段目 搬出先種類	廃棄物最終処分場(内陸処分場)は再生資源利用促進率には計上されません。他が選択できないか再度確認をお願いします。
様式2 廃プラスチック(廃塩化ビニル管・ 継手を除く) 1段目 搬出先種類	//